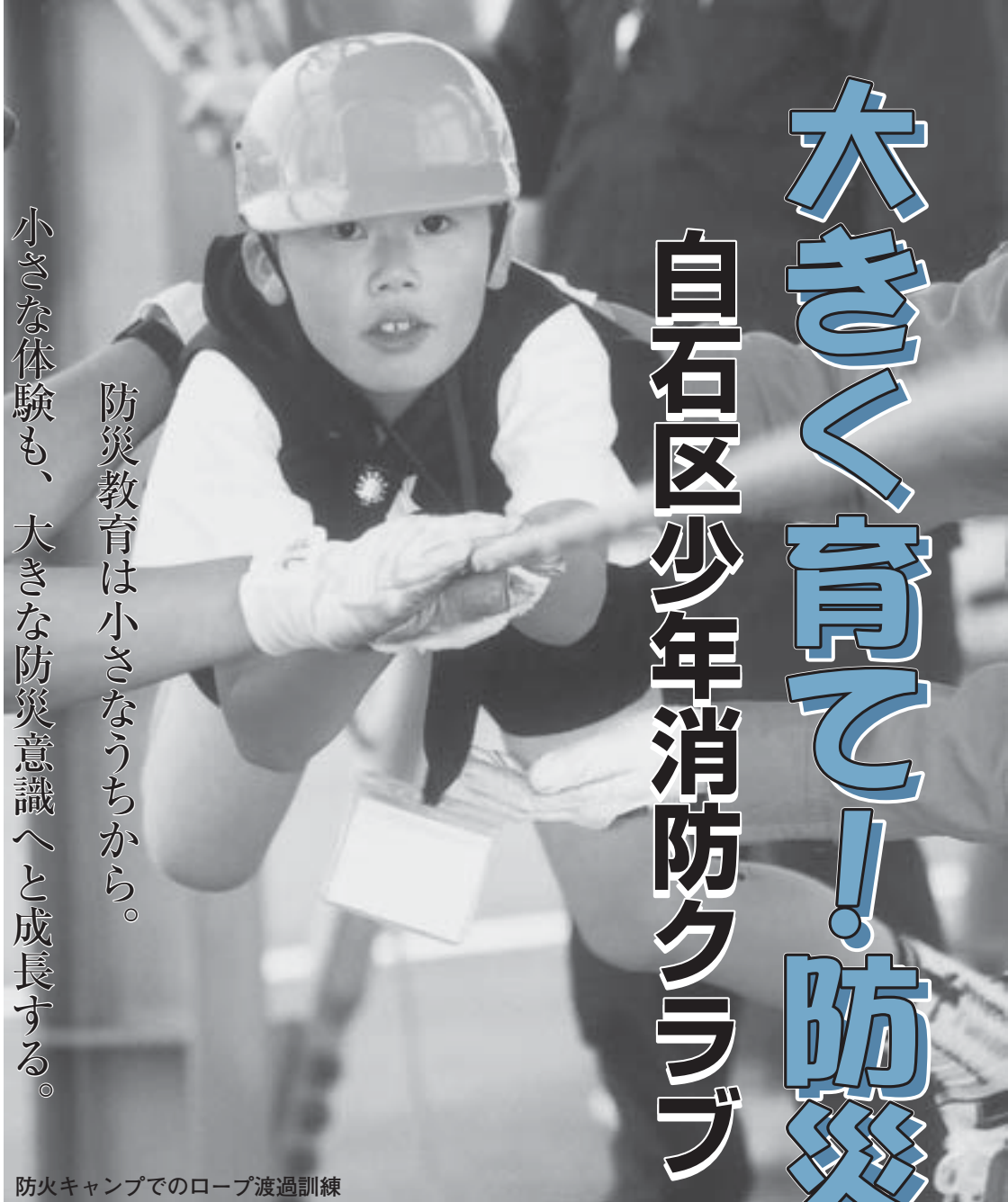


大きく育てて！防災意識

白石区少年消防クラブ



防災教育は小さなうちから。

小さな体験も、大きな防災意識へと成長する。

将来の地域防災の担い手育成を目指す「少年消防クラブ」。

活動に取り組む子どもたちの真剣な目には、

災害のない、安全な街を願う光がきらめいていた。

防火キャンプでのロープ渡過訓練

少年消防クラブは、子どもに正しい防災に関する知識を学ぶ機会を与え、防火への関心を持ってもらうとともに、活動を通じて地域の防火に貢献することを目的に組織されています。現在、区内では五つのクラブで、小学四年から六年までの児童百六人が活動しています。

クラブでは、一人暮らしのお年寄りに年賀状を送ったり、「火の用心」を呼び掛ける歳末の夜間防火パトロールを実施したりと、地域に密着した活動に取り組んでいます。また、防火キャンプや視察研修、防火体育祭など多彩な活動のなかで、ロープ結索や包帯法止血法などの災害時に役立つ知識、団体行動での規律などを学んでいます。

今月は「ちびっこ消防士」たちが、楽しみながら防災知識を学ぶ活動の様子を紹介します。

白石BFC



火災のない明るい新年を迎えてもらおうと歳末に、ひとり暮らしのお年寄りへ、手作りの年賀状を送りました。

東白石BFC



火災の発生が心配される歳末の夜、本郷通で夜間街頭防火パトロールと、通行人への防火啓発品の配布を行い、地域住民に広く火災の予防を呼びかけました。

東札幌BFC

